

(第1学年 数学科)

教科のねらい

- 数を正の数と負の数まで拡張し、数の概念についての理解を深める。また、文字を用いることや方程式の必要性と意味を理解するとともに、数量の関係や法則などを一般的にかつ簡潔に表現して処理したり、一元一次方程式を用いたりする能力を培う。
- 平面図形や空間図形についての観察，操作や実験などの活動を通して，図形に対する直観的な見方や考え方を深めるとともに，論理的に考察し表現する能力を培う。
- 具体的な事象を調べることを通して，比例，反比例についての理解を深めるとともに，関数関係を見だし表現し考察する能力を培う。
- 目的に応じて資料を収集して整理し，その資料の傾向を読み取る能力を培う。

☆学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 未来へひろがる数学1(啓林館) 補助教材 完成問題集(三泗中学校数学研究会) 数学のレポート学習(正進社) 志水式 音声計算トレーニング法(明治図書)	持ち物	教科書・ノート・ファイル 完成問題集
学習の進め方	《確かな学力を身につけるには》 ○学習課題を的確に把握し，課題に対して前向きに取り組む。 ・疑問に思ったことや，わからなかったことを解決する努力をする。 ・学習課題に対して多面的に観たり考えたりする力をつける。 ○自分の良いところを伸ばし，苦手なところにも挑戦する。 ・わかったこと，解決できたことに自信を持つ。 《家庭学習》 ○復習として，授業で習ったところを，ノートやワーク等で確認する。 ○宿題・提出物を，期限までに着実に仕上げる。 《単元テスト》 ○単元終了後，学習のまとめをし，定期テストまでに復習をする。 《定期テスト》 ○範囲はテスト発表時に通知する。 ○授業中に学習したところを復習しておく。 ○テスト後には，テスト直しをする。		
学習上の注意等	○チャイムが鳴るまでに着席し，準備を終え，授業を始められるようにする。 ○授業の準備物を忘れない。 ○板書されたこと・気づいたことなどファイルやノートに工夫してまとめておく。 ○自分の考え方をもち，先生や友だちの話や発表をしっかりと聞く。 ○ノート・ワークなどの提出物は，期限を守る。		

☆学習内容および評価について

学 習 計 画				評価にあたって						
学期	月	単 元 計 画	試験	評価観点		評価の場面・方法				
1	4	1章 正の数・負の数 1節 正の数・負の数 1. 0より小さい数 2. 正の数・負の数で量を表すこと 3. 絶対値と数の大小 2節 正の数・負の数の計算 1. 正の数・負の数の加法, 減法 2. 加法と減法のまじった計算 3. 正の数・負の数の乗法, 除法 4. 乗法と除法の混じった計算 5. いろいろな計算 6. 数の世界のひろがりとは四則計算	中間 単元	数学への関心・意欲・態度	様々な事象を数量や図形などでとらえたり, それらの性質や関係を見いだしたりするなど, 数学的に考え表現することに興味をもち, 意欲的に数学を問題の解決に活用して考えたり判断したりしようとする。	・授業中の態度, 発表 ・ファイル、ノート、ワークへの取り組み ・宿題等の提出物 など				
	5	1. 正の数・負の数の加法, 減法 2. 加法と減法のまじった計算 3. 正の数・負の数の乗法, 除法 4. 乗法と除法の混じった計算 5. いろいろな計算 6. 数の世界のひろがりとは四則計算	中間 単元		数学的な見方や考え方	数量や図形などについての基礎的・基本的な知識及び技能を活用しながら, 事象を見通しをもって論理的に考察し表現したり, その過程を振り返って考えを深めたりするなど, 数学的な見方や考え方を身に付けている。	・授業中の発表 ・小テスト ・単元テスト ・定期テスト など			
2	6	2章 文字の式 1節 文字を使った式 1. 数量を文字で表すこと 2. 文字式の表し方 3. 式の値 2節 文字式の計算 1. 文字式の加法, 減法 2. 文字式と数の乗法, 除法 3. 関係を表す式	期末 単元	数学的な技能		正の数と負の数の四則計算ができ, 数量の関係や法則を方程式などを用いて表現し処理したり, 基本的な図形の作図や図形の計量をしたり, 関数関係を的確に表現したり, 資料を整理したりするなど, 技能を身に付けている。	・授業中の発表 ・小テスト ・単元テスト ・定期テスト など			
	7	3章 方程式 1節 方程式 1. 方程式とその解 2. 方程式の解き方 3. 比と比例式 2節 方程式の利用 1. 方程式の利用	単元		数量や図形などについての知識・理解	正の数と負の数, 文字を用いることの必要性和意味, 一元一次方程式, 平面図形についての性質や関係, 空間における図形の位置関係, 関数関係や比例・反比例, ヒストグラムや代表値などを理解し, 知識を身に付けている。	・授業中の発表 ・小テスト ・単元テスト ・定期テスト など			
	9	4章 変化と対応 1節 関数 1. 関数 2節 比例 1. 比例の式 2. 座標 3. 比例のグラフ	中間			数量や図形などについての知識・理解	正の数と負の数, 文字を用いることの必要性和意味, 一元一次方程式, 平面図形についての性質や関係, 空間における図形の位置関係, 関数関係や比例・反比例, ヒストグラムや代表値などを理解し, 知識を身に付けている。	・授業中の発表 ・小テスト ・単元テスト ・定期テスト など		
	10	3節 反比例 1. 反比例の式 2. 反比例のグラフ 4節 比例, 反比例の利用 1. 比例, 反比例の利用	単元				数量や図形などについての知識・理解	正の数と負の数, 文字を用いることの必要性和意味, 一元一次方程式, 平面図形についての性質や関係, 空間における図形の位置関係, 関数関係や比例・反比例, ヒストグラムや代表値などを理解し, 知識を身に付けている。	・授業中の発表 ・小テスト ・単元テスト ・定期テスト など	
	11	5章 平面図形 1節 直線図形と移動 1. 直線と角 2. 図形の移動 2節 基本の作図 1. 基本の作図 3節 円とおうぎ形 1. 円とおうぎ形の性質 2. 円とおうぎ形の計量	期末 単元					数量や図形などについての知識・理解	正の数と負の数, 文字を用いることの必要性和意味, 一元一次方程式, 平面図形についての性質や関係, 空間における図形の位置関係, 関数関係や比例・反比例, ヒストグラムや代表値などを理解し, 知識を身に付けている。	・授業中の発表 ・小テスト ・単元テスト ・定期テスト など
	12	1. 直線と角 2. 図形の移動 1. 基本の作図 1. 円とおうぎ形の性質 2. 円とおうぎ形の計量	期末 単元						数量や図形などについての知識・理解	正の数と負の数, 文字を用いることの必要性和意味, 一元一次方程式, 平面図形についての性質や関係, 空間における図形の位置関係, 関数関係や比例・反比例, ヒストグラムや代表値などを理解し, 知識を身に付けている。

3	1	6章 空間図形 1節 立体と空間図形 1. いろいろな立体 2. 空間内の直線と平面 3. 立体のいろいろな見方 2節 立体の表面積と体積 1. 立体の表面積 2. 立体の体積 3. 球の計量	単元			
	2	7章 資料の活用 1節 資料の傾向をとらえ説明しよう 1. 度数分布 2. 代表値とちらばり 3. 近似値	学年末			
	3	4. 調べたことをまとめ、発表しよう	単元			